

# ダイキン国内グループ環境方針

2021年7月1日

ダイキン工業株式会社  
代表取締役社長 兼 CEO

十河政則

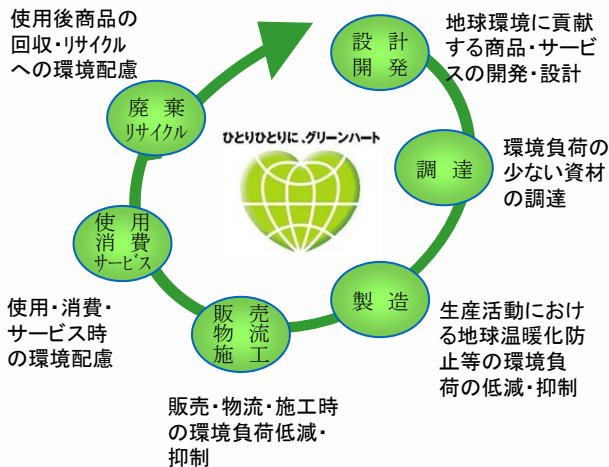
ダイキングループは、グループ経営理念「環境社会をリードする」に則り、環境・社会貢献を果たしながら事業拡大を両立する環境経営を実践します。

当社は、空調と化学事業をもつ世界で唯一のメーカーとして、環境・省エネ・空気技術を活かした差別化商品・サービスを世界中に提供してきました。

一方で、製品使用時のエネルギー消費や冷媒による地球温暖化など、環境負荷増大への対応が強く求められています。

そのために省エネ空調機やヒートポンプ式暖房・給湯器、低温暖化冷媒など環境性能の高い製品・ソリューションを創出し、「2050年カーボンニュートラル」を目指すとともに、空気ので人々の健康で快適な生活と地球環境に貢献していきます。

環境社会をリードする



国内グループの全組織・全拠点で以下の事項に対して環境目標を設定し、環境マネジメントシステムの継続的な改善をすすめます。

- 「カーボンニュートラル」の取り組みとして下記を推進します。
  - 省エネ・再生可能エネルギーの導入拡大・省エネ技術の開発、並びにフロン類の回収・再生・破壊を通じて、モノづくりから排出するCO<sub>2</sub>を削減。
  - インバータ化の推進や要素技術の開発による機器の省エネ性向上、燃焼暖房・給湯からヒートポンプへの代替、並びに省エネソリューションの拡大による製品使用時に排出するCO<sub>2</sub>を削減。
  - 地球温暖化係数が低い冷媒の普及、次世代冷媒の開発、並びに製品廃棄時の冷媒の回収・再生。
  - 創エネ等の環境新事業の創出、並びにCO<sub>2</sub>の削減にかかわる新技術の開発。
- 気候変動への適応を強化し、気候関連災害による事業への影響を最小化します。
- 法規制並びに利害関係者からのニーズや期待を含む順守義務を特定し、これを満足していきます。
- 資源の有効活用のため、排出物・排水などのリサイクル並びに発生量抑制を推進します。化学物質の代替化・排出削減を推進し、環境汚染を予防します。
- 環境先進工場及び環境先進オフィスを実現する「グリーンハートファクトリー」並びに「グリーンハートオフィス」活動を推進します。
- 客観性や透明性を高めた環境に関連する情報を社会に開示し、ステークホルダーと積極的なコミュニケーションを行うことで外部評価を高めます。
- 自然の恵みをうけて暮らす一員として、自然を保護し再生する「生物多様性保全」の取り組みを行い環境保護を推進します。

ひとつひとつに、グリーンハート



ダイキングループの環境シンボルマーク：

従業員一人ひとりが地球を思いやり、環境を大切にすることを心を持って行動するという決意をあらわしたものです。